



TAIHEIYO CEMENT NEWS LETTER

2026年5月18日

ESG 投資の代表的指標 「Dow Jones Best-in-Class Asia Pacific Index」の構成銘柄に選定

太平洋セメント株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：田浦良文）は、ESG（環境・社会・ガバナンス）投資の代表的指標である「ダウ・ジョーンズ・ベストインクラス・インデックス」（以下、DJBIC）のアジア・太平洋地域版「DJBIC Asia Pacific Index」の構成銘柄に2年連続で選定されました。

DJBICは、米国のS&Pグローバル社による株式指標（以下「本指標」）であり、ESGの3つの側面からコーポレートサステナビリティを評価するものです。本指標には、World、Europe、Asia Pacificなどの地域別のカテゴリーがあり、このうちDJBIC Asia Pacificでは、アジア・太平洋地域の主要企業約600社を対象としたESG調査により162社（うち日本企業76社）が選定され、セメント産業としては当社1社のみが選ばれました。

今回の調査では、当社が「カーボンニュートラル戦略2050」で掲げた気候変動へのアプローチや循環型経済形成への貢献、さらには生物多様性への対応に代表される環境経営の推進、透明性を持った情報開示、人権への取り組みなどが評価され、DJBIC Asia Pacificへの選定につながりました。

太平洋セメントグループは、今後も「持続可能な地球の未来を拓く先導役をめざし、経済の発展のみならず、環境への配慮、社会への貢献とも調和した事業活動」を行ってまいります。

<参考情報>

太平洋セメントのサステナビリティ <https://www.taiheiyo-cement.co.jp/csr/index.html>

<本件に関するお問い合わせ先>

太平洋セメント株式会社 総務部広報グループ
TEL. 03-5801-0364 FAX. 03-5801-0365
e-mail. ccg-com@taiheiyo-cement.co.jp